

# リードタイム短縮改善研修

～ 全体最適化を目指す ～

開催日時 **2024年11月18日(月)** 10:00～17:00 **名古屋会場** **名古屋** AP名古屋  
(名古屋市中村区名駅4-10-25 名駅IMAIビル)

対象 **生産管理部門、在庫管理部門、製造部門、物流部門の管理者・スタッフ**  
**サプライチェーンの改善、リードタイム短縮、在庫低減などを推進している方々**  
**生産技術・製造技術、技術企画部門の管理者**

定員 **名古屋会場 20名**  
(参加人数が最小催行人数に達しない場合は、延期もしくは中止にさせていただきます。)

講師 **石川 秀人 氏**  
コンサルソーシング株式会社  
エグゼクティブ・コンサルタント

参加料(税込) 法人会員: 55,000円/1名  
会員外: 66,000円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。  
※昼食の提供はございません(各自でご用意ください)。  
※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。  
<https://www.jma.or.jp/membership/>  
※お申し込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申し込みください。

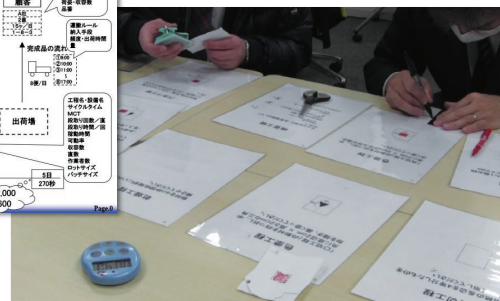
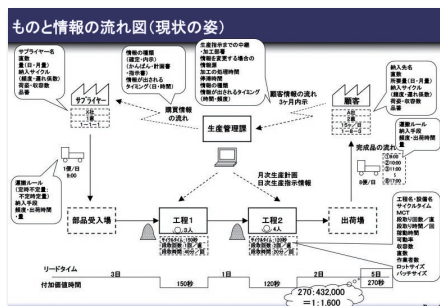
## 本セミナーのねらい

大ロット注文＝低コスト、大量生産＝高効率、安全在庫神話＝安心賃というつくる側の論理から在庫や滞留・停滞が生まれ、リードタイムが長くなります。いかに仕入れた原材料を早く完成させて出荷しキャッシュを回収するかが大切です。

そのためには情報→調達→生産→販売の流れをつくり全体最適にすることです。

そこで、本セミナーでは、そのために必要なものと情報の流れ図作成の講義・演習や整流化ゲーム演習などを交えて、相互交流しながら習得します。

## 演習事例



## ■ プログラム (演習を含む)

10:00～17:00 [昼食] 12:00～13:00

### 1 リードタイムとは

- ・調達/生産/販売のリードタイム
- ・つくる側の論理がリードタイムを長くさせる
- ・リードタイム短縮でキャッシュフローを高める
- ・部分最適を排除し全体最適をはかる

### 2 調達のリードタイム

- ・大ロット注文＝低コストからの脱却
- ・忘れがちな在庫管理費
- ・4つの発注管理方法

### 3 生産のリードタイム

- ・大量生産＝高効率からの脱却
- ・リードタイムが長くなる要因は滞留
- ・工程別能力表でボトルネックを探す

### 4 販売のリードタイム

- ・安全在庫神話＝安心賃からの脱却
- ・運搬のムダをなくし流れをつくる

### 5 情報のリードタイム

- ・調達・生産・販売間の計画を同期化する
- ・計画サイクルをタイムリーにする

### 6 モノと情報の流れ図の設計

演習 モノと情報の流れ図の作成

### 7 整流化改善

ゲーム演習 工程の流れ化

### 8 まとめ、Q&A

※プログラム内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

[https://school.jma.or.jp/products/detail.php?product\\_id=152538](https://school.jma.or.jp/products/detail.php?product_id=152538)

